

## S協ライセンス制度について

--- S協ライセンス制度、2020年からの運用を目指しています ---

技術分野担当執行理事 勝亦隆夫

S協は2018年度定時社員総会でご案内の通り、独自の指導者資格制度「スクエアダンス実技指導者ライセンス」(以下:S協ライセンス)を創設し、スクエアダンスの普及に不可欠な指導者の育成とさらなる資質向上を図ることとなりました。S協ライセンスはスクエアダンスとラウンドダンス、カントリーウェスタンダンスの3種目で指導者の力量により相応の資格が与えられます。

- \* SD コーラー コーチ
- \* SD シニア コーラー
- \* SD コーラー
- \* RD インストラクター コーチ
- \* RD シニア インストラクター
- \* RD インストラクター
- \* RD キュアー
- \* CWD インストラクター コーチ
- \* CWD シニア インストラクター
- \* CWD インストラクター

2020年度からの本格的な運用開始を目指し、2019年度は各統括支部のご協力を戴きながら実施のための環境を整え、併せて会員の皆様への周知に力を注ぎます。

尚、現在日連指導者資格をお持ちの方にはS協ライセンスも併せて取得していただくことをお奨めします。

S協ニュース3月号から「ライセンス特別委員会情報」で、さらに詳細なご案内をさせていただきます。

## 「S協ライセンス情報」

ライセンス特別委員会 富田 作夫

今回からS協ライセンス特別委員会からの情報をお届けしてまいります。

S協ライセンス制度が創設されるという情報は、皆様以前から耳にされていると思いますが、今回はその経緯と進捗、内容とスケジュールについてお知らせします。

### 『経緯と進捗について』

2010年にS協が一般社団法人になったのを機に、法人に相応しいS協独自のライセンス制度が必要との機運が高まり、「第一次中期活動計画」(2012～2014)の中で、ライセンス特別委員会が新設され研究が始まりました。

「第二次中期活動計画」(2015～2017)初年度に「S協ライセンス制度の骨子」が理事会で承認され、本格的に実務的な検討に入りました。

2018年5月理事会において、「スクエアダンス実技指導者ライセンス規程(素案)」、「実技指導者ライセンスの基準」等が承認され、同年6月開催の2018年度S協社員総会で報告されました。

現在 それらを基に検定試験実施要領及び種目毎の試験実施マニュアル、関係様式の検討等2020年度運用開始に向けて着々と準備が進められています。

### 『S協ライセンス制度の内容』

#### ＜目的＞

S協ライセンス制度の運用を通して、スクエアダンス・ラウンドダンス及びカントリーウエスタンダンスの普及・振興に不可欠な実技指導者を育成し、その資質の向上を図る。

尚、本制度の対象者は、当協会の「普通会员」です。

#### ＜種目と資格層別＞

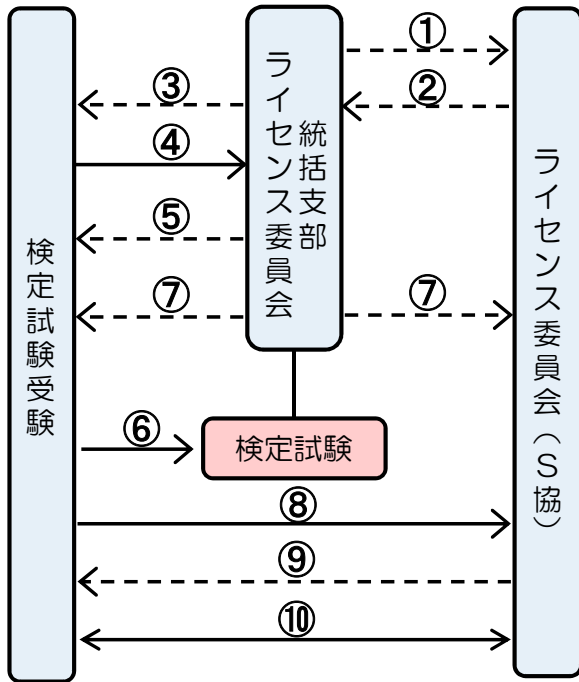
対象種目	層別	資格	力量要件(*別表-2 実技指導者ライセンスの基準による)
SD	1	コーラーコーチ	コーラー育成のための講師ができる。
	2	シニアコーラー	講習会や外部パーティーでコールやワークショップができる。
	3	コーラー	クラブ例会でコールやワークショップができる。
RD	1	インストラクターコーチ	キュアやインストラクター育成のための講師ができる。
	2	シニアインストラクター	講習会や外部パーティーでワークショップができる。
	3	インストラクター キュア	クラブ例会でワークショップができる。 クラブ例会や外部パーティーでキューイングできる。
CWD	1	インストラクターコーチ	CWDインストラクター育成のための講師ができる。
	2	シニアインストラクター	講習会や外部パーティーでカントリーウエスタンダンスが指導できる。
	3	インストラクター	クラブ例会や外部パーティーでラインダンスが指導できる。

#### ＜運営体制＞

S協に「ライセンス委員会」、統括支部に「統括支部ライセンス委員会」を設けて、それぞれ分担して業務を進めてまいります。(抜粋)

ライセンス委員会	統括支部ライセンス委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>ライセンス制度の統括 及び運用・管理</li> <li>ライセンスの最終審査・認定 及び登録</li> <li>統括支部ライセンス委員会への支援</li> <li>検定試験等の実施承認</li> <li>試験問題の作成 ・ 審査認定書類の保存</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライセン取得検定試験・進級試験の実施</li> <li>検定試験結果に基づく合否判定</li> <li>合否判定結果をライセンス委員会へ報告 並びに受験者へ通知</li> <li>検定受験申請書及び合否判定書類等の保存</li> </ul>

## 《検定試験と登録の流れ》



S協ライセンスの取得希望者は、次に示す流れにより資格を取得いただくことになります。  
S協ライセンスを継続して保持するには、毎年S協普通会員登録更新と同時に更新が必要です

### 凡 例

- ① 検定試験 実施届
  - ② 検定試験 実施承認
  - ③ 検定試験 実施告知
  - ④ 検定試験・進級試験 受験申請
  - ⑤ 受験申請 受理通知 及び 案内
  - ⑥ 検定試験・進級試験 受験
  - ⑦ 検定試験・進級試験 の結果報告及び結果通知
  - ⑧ ライセンスの登録・進級申請
  - ⑨ ライセンスの認定・交付(証書、章)
  - ⑩ 更新案内及び更新料納付(会員登録更新時)
- 検定受験者の流れ  
-----> (統括支部)ライセンス委員会の流れ

## 《ライセンス保持者の責務 及び 特典》

### \* 責務

- ① スクエアダンス等の普及・振興を念頭に、当協会「定款」・「倫理要綱」及び関連する法令を遵守し、模範的でライセンス保持者に相応しい言動を常とする。
- ② 毎年S協会員登録更新に併せて、ライセンスの更新手続きを行わなければならない。
- ③ 当協会及び当協会関連組織が主催又は共催若しくは後援する講習会に、講師又は受講者として3年に1回以上参加すること。

### \* 特典

- ① ライセンス認定証及びライセンス章が与えられる。
- ② 当協会公認ライセンス保持者の呼称を用いることができる。
- ③ 当協会及び関連組織が主催又は共催する、ライセンス保持者対象の講習会等に参加できる。
- ④ 当協会及び関連組織が主催又は共催する行事において、指導ができる。
- ⑤ 当協会及び関連組織が主催又は共催する講習会等において、講師を務めることができる。但し、③、④、⑤ においては、日連及び日連都道府県支部が主催する行事を除く。

## 『今後のスケジュールについて』

2020年度S協ライセンス制度の運用開始に向けて、2019～2020年度は次の様なスケジュールで準備を進めたいと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

2019年 5月	理事会	検定試験実施要領、試験実施マニュアル、関連様式の審議 … 承認
6月	S協社員総会	上記を報告
9月	理事会	検定試験問題、ライセンス登録関連様式ほかを協議
2020年2月・5月	理事会	上記を審議 … 承認
6月	S協社員総会	上記を報告
10月～	S協ライセンス制度	運用開始

## 『重要なお知らせ』

2018年9月理事会において、「日連公認指導者がS協ライセンスを取得するための運用要項」ほか承認され、日連公認指導者は2019～2020年度の所定の期間内に限り、書類審査によるS協ライセンスの取得が可能になりましたので、皆様この機会を逃さず申請して下さい。実施日程、申請の方法など詳しいことは、S協ニュース5月号でお知らせ致します。

「S協ライセンス情報」

ライセンス特別委員会 富田 作夫

今回は前回(2019.03 No.285)予告しました「日連公認指導者がS協ライセンスを取得するための運用要項」の内容を中心に解説します。

1. 趣旨及び日連公認指導者に対する特例

S協ライセンス制度の2020年度運用開始を円滑に実施できる環境整備と、日連公認指導者への配慮のため、日連公認指導者資格をお持ちの方は、次の期間内なら特例として書類審査のみで、相当する種目及び層別のS協ライセンスを取得することができます。

対象者: S協普通会員で、公益社団法人日本フォークダンス連盟 公認指導者資格保持者

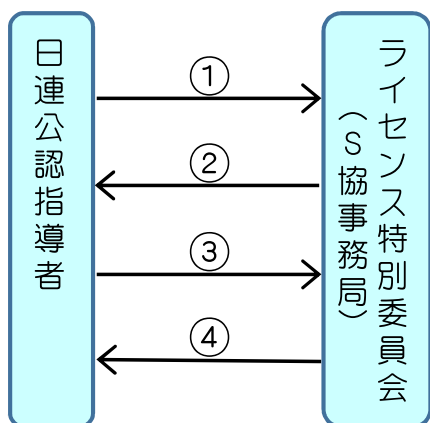
期間: 2019年7月～2020年6月(審査会は 9月、12月、3月、6月 の4回開催の予定)

受験料: 1,000円(書類審査用) \* S協事務局に振り込んでください。

登録料: 合否結果の通知と併せて納付書を送ります。

\* 日連公認一級指導者資格保持者も、長い経験と実績を積まれた方でも、この機会を逃すとライセンス層別3から受験して頂くこととなりますので、是非この機会に申請して下さい。。

2. 書類審査申請の手順



S協ライセンスの取得を希望する日連公認指導者は、所定の期間内なら次の手順により取得できます。

凡 例

- ① 「スクエアダンス実技指導者ライセンス取得申請書」提出  
\* 同時に受験料をS協事務局に振り込む
- ② 合否の結果を通知  
\* 合格者には登録案内と登録料納付通知書を送付
- ③ 合格者は所定の登録料を納付
- ④ 公認証書及びライセンス章授与  
\* 合格者の所属統括支部にライセンス取得者名簿送付

3. 書類審査による判定の基準

S協ライセンスの取得を希望する日連公認指導者は、申請する種目・層別の目安として下さい。  
( \* 判定基準が複数ある場合は、何れか一つを満たすものとする。 )

SDコーラー コーチ RDインストラクター コーチ CWDインストラクター コーチ	全国講習会及び統括支部、地区委員会、県連が主催する講習会・研修会で、コーラーコース又はキューアークコース、インストラクターコースの講師を務めた経験がある3級以上の日連公認指導者
SDシニア コーラー RDシニア インストラクター CWDシニア インストラクター	全国講習会及び統括支部、地区委員会、県連が主催する講習会・研修会で、ダンサーコースの講師を務めた経験がある ゲストコーラー又はゲストキューアーク、ゲストインストラクターの経験がある 講習会や外部のパーティーでワークショップの経験がある
SDコーラー	例会や外部のパーティーでコールの経験がある 例会でワークショップの経験がある
RDインストラクター	例会でワークショップの経験がある
RDキューアーク	例会や外部のパーティーでキューイングの経験がある
CWDインストラクター	クラブ例会や外部のパーティーでラインダンスの指導経験がある

「取得申請書」 \*S協HPからダウンロードできます。 裏面

<書類審査用様式>

申請日 年 月 日

ライセンス特別委員会 様

**スクエアダンス実技指導者ライセンス 取得申請書**

一般社団法人日本スクエアダンス協会 スクエアダンス実技指導者ライセンス規程による  
の資格認定を申請します。

氏 名 \_\_\_\_\_ ( 年 月 日生)

住 所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

E-Mail アドレス \_\_\_\_\_

S協会員番号 \_\_\_\_\_ 所属団体 \_\_\_\_\_

コーラー・キュアーDATA BASE 登録番号 \_\_\_\_\_

公益社団法人日本フォークダンス連盟会員公認指導者資格(種目: \_\_\_\_\_ )

日連会員番号 \_\_\_\_\_ ( ) 級 級番号 \_\_\_\_\_

活動履歴 裏面に記入します

私は、一般社団法人日本スクエアダンス協会の目的に賛同し、同協会が定める倫理要綱を遵守することを誓います。

年 月 日

氏 名 \_\_\_\_\_

**推 薦 書**

上記の者を、申請通りのS協ライセンス保持者として推薦します。

年 月 日

所属団体代表者 \_\_\_\_\_

---

ライセンス特別委員会記入欄

ライセンス 特別委員会	取得申請したライセンス資格を 認定する ( )の ライセンス資格を認定する	年 月 日	(委員長印)
----------------	--	-------------	--------

<裏面も記入してください>

<書類審査用様式>

**活 動 履 歴** ※該当する方に○を付けます

スクエアダンス、ラウンドダンス等を始めた時期 (西暦) 年  
 コール又はキューイング等を始めた時期 (西暦) 年

実践しているコールシステム (コーラーのみ該当するものすべてに○を付けます)  
 読むコール・ メモリーコール・ サイトコール・  
 モジュールコール・ イメージコール・ CRaMS

講習会・研修会での講師経験 (あり・なし) ※  
 (ある場合は) 具体例 \_\_\_\_\_

ゲストコーラー、ゲストキュアー・インストラクター経験 (あり・なし) ※  
 (ある場合は) 具体例 \_\_\_\_\_

初心者講習会や体験会で指導した経験 (あり・なし) ※  
 (ある場合は) 具体例 \_\_\_\_\_

クラブ外のパーティーに出演した経験 (あり・なし) ※  
 (ある場合は) 具体例 \_\_\_\_\_

例会での指導経験 (あり・なし) ※  
 (ある場合は) 具体例 \_\_\_\_\_

その他 自己紹介したい活動履歴 (普及・振興に関する活動等)  
 \_\_\_\_\_

<裏面>



# ライセンス特別委員会情報

ライセンス特別委員会

## ～ライセンス取得のための書類審査が始まります～

7月15日から、「日連公認指導者がS協ライセンスを取得するための運用要項」の規定に基づき、日連公認指導者がS協ライセンスを取得するための「書類審査」が始まります。今回はその申請の方法等について詳しく解説します。

### 1. 「書類審査」のスケジュール

書類審査申請書の受付期間	審査会開催	合格通知発送
① 2019年7月15日～8月31日	9月 中旬	10月 中旬
② 2019年10月15日～11月30日	12月 中旬	1月 中旬
③ 2020年1月15日～2月29日	3月 中旬	4月 中旬
④ 2020年4月15日～5月31日	6月 中旬	7月 中旬

### 2. 書類審査申請の方法

#### \*申請書の作成

- 「書類審査」申請のご案内を、2019年定時社員総会の通知とともに、クラブ代表者に送りましたので、そちらをご確認下さい。書類審査申請書、同記入例等も同封されています。
- また、S協ホームページからもダウンロードできます。
- DATABASE未登録の方は、所定の「調査票」をS協事務局に提出し登録番号を取得してください。「調査票」はS協HPの「資料・様式」頁からダウンロードできます。
- 日連の検定試験に合格して認定申請中の方は、取得申請書の級番号欄に“申請中”と記入し、“合格通知書の写し”を添えて申請してください。
- また、“認定証書”が届き次第、指導者番号をS協事務局に連絡してください。

#### \*申請書の提出

- 上記 1. 書類審査のスケジュールの申請書の受付期間内に下記へ郵送してください。(郵送またはファックス送信に限ります)
- 送付先：〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目7番 神田ミハマビル4階  
一般社団法人 日本スクエアダンス協会 事務局 S協ライセンス係
- 郵送の場合、封筒の表面に「ライセンス書類審査申請書在中」と書いてお送り下さい。

#### \*申請料の納付

- 申請料：1,000円  
※複数の種目を申請する場合は、それぞれに申請

料が必要です。申請書の提出と同時に、下記振込先口座にお振込みください。

- 振込先：ゆうちょ銀行口座をご利用ください。
- 払込取扱票での送金  
口座番号：00140-7-401668  
加入者名：一般社団法人日本スクエアダンス協会
- 口座間での送金  
記号入力：001407 番号入力：401668
- 他行からの送金  
店名：〇一九 店番：019  
預金種目：当座 0401668

※「口座間送金」及び「他行からの送金」のときは、別途事務局あてにこれらの送金方法で送金したことをお知らせください。

#### \*お願い

この特例期間に「書類審査」の申請をされない場合は、たとえ日連公認一級指導者資格保持者でも、ライセンス層別3から受験していただくこととなります。是非ともこの機会に申請されるようお奨めいたします。

### 3. 審査結果の通知と登録

- 審査会終了後、合格者には「ライセンス登録の案内」と「登録料納付通知書」を送ります。
- 合格者は上記のゆうちょ銀行口座を利用して、所定の登録料を振り込んでください。
- 登録料納付の確認により最終認定をし、合格者には公認証書とライセンス章を送ります。

※不明な点があれば、下記までメール 又は ファックスでお問い合わせ下さい。

ライセンス特別委員会

富田 作夫 E-mail st-pegasus@octn.jp

S協事務局

E-mail squaredance@giga.ocn.ne.jp

ファックス 03-6240-6561





## ライセンス特別委員会情報

ライセンス特別委員会

### ～S協ライセンス制度に関するよくあるご質問(FAQ)～

今回は各統括支部で実施した「S協ライセンス制度の説明会」等でもいただいたご質問について、概要をQ&A形式でお知らせします。尚、詳しくはS協HPの「全編版」を参照願います。

に1回以上参加しなければなりません。

#### ★ S協ライセンス制度とは？

**Qs.** S協ライセンス制度とは何ですか？

**As.** スクエアダンス実技指導者ライセンスとは、一般社団法人日本スクエアダンス協会が、スクエアダンス等を指導するために必要な資質を備えた実技指導者に与える資格です。“資格取得の機会均等と、一般社団法人として独自の資格制度を！”とのニーズに応えるために制定しました。

**Qs.** S協ライセンス制度はどうして必要なのですか？

**As.** スクエアダンス、ラウンドダンス及びカントリーウエスタンダンス(以下スクエアダンス等という)の普及・振興に不可欠な実技指導者を育成し、その資質の向上を図るために必要であり、S協会員が一致協力して推し進め、制度として定着させたいと考えています。

#### ★ S協ライセンスを持つメリットと責務について

**Qs.** 新しくS協ライセンスを保持した場合のメリットはありますか？

**As.** ●認定証とライセンス章が与えられ、S協公認指導者を名乗ることが出来ます。  
●S協及び統括支部、地区委員会、県連等のS協関連組織の行事においてコールやキューイング、インストラクションができます。  
●S協及び統括支部、地区委員会、県連等のS協関連組織の講習会において講師を務めることができます。  
●全日本SDコンベンションの出演者選定においては、資格点が与えられます。  
●S協ライセンス保持者対象の講習会などに参加できます。

**Qs.** 新しくS協ライセンスを保持した場合には、どんな義務が課せられますか？

**As.** ●ライセンス保持者に相応しい言動を求められます。  
●毎年所定の時期に、ライセンスの更新手続きを行わなければなりません。  
●S協及び統括支部、地区委員会、県連等のS協関連組織が主催又は共催もしくは後援する講習会等に、講師または受講者として3年間

#### ★ (公社)日本フォークダンス連盟(日連) 公認指導者資格との関係について

**Qs.** 日連公認指導者資格とS協ライセンスの違いが良く解らないので教えてください？

**As.** 日連公認指導者資格は、文科省所管時から歴史と実績があり社会的認知度も高い資格です。S協ライセンスはこれからスタートする新しい資格で、SD等の実技指導者の育成のため、種目毎に相当する力量を備えた者に与えられます。

**Qs.** S協ライセンスで従来の「全日本スクエアダンス講習会」、「全日本公認指導者研修会」に参加は可能ですか？

**As.** 両方とも日連主催(S協後援)の事業です。「全日本公認指導者研修会」については、その参加資格として「日連公認指導者であること」が求められていますので、S協ライセンス取得のみでの参加は出来ません。「全日本スクエアダンス講習会」については受講は可能ですが、本講習会の講師を務めることは出来ません。講師を務めるには、所定の日連公認指導者資格が必要になります。

**Qs.** 日連公認指導者資格とS協ライセンスの両方を保持するよう奨められますが、その場合のメリットはありますか？

**As.** 日連の公認指導者資格と実技指導者としての力量を認定するS協ライセンスの両方を保持することは、FD・SDの普及を担うこれからの指導者にとり、活動を続ける上で多くのメリットがあると考えております。日連指導者資格保持者のS協ライセンス更新料につきましては、特段の配慮をしておりますし、全日本SDコンベンション出演者の評点を加算する方向ですので、是非両方の資格を継続保持いただくようお願いいたします。

#### ★ 検定試験について

**Qs.** 私は事情でクラブに所属してないフリー会員ですが、S協ライセンスを受験できますか？

**As.** S協普通会员なので受験可能です。是非取得をお奨めいたします。

**Qs.** S協ライセンスの検定試験は、今までのように講習会等と併せて実施するのですか？

**As.** S協ライセンス取得のための検定試験は、状況によりますがS協独自で実施する予定です。ライセンス規程及び検定実施要領に基づき、統括支部

ライセンス委員会が効率的な実施スタッフを組織し  
検定試験を実施します。

## ★ 諸費用について

**Qs.** S協ライセンスを保持するための費用はどのくらい  
必要ですか？

**As.** S協ライセンスを取得し継続して保持するためには  
次の費用が必要となります。

層 別	検定 受験料	ライセンス 登録料	ライセンス 更新料
1層 コーチ	3,000 (1,000)	7,000 (4,000)	2,500 (1,000)
2層 シニア	2,000 (1,000)	5,000 (3,000)	2,000 (1,000)
3層 コーラー等	1,000	3,000 (2,000)	1,500 (1,000)

\* ( ) 内は日連指導者資格を保持する者に適用され  
ます。

**Qs.** 複数の種目のライセンスを取得する場合、諸費用  
はどうなるのですか？

**As.** その場合は、検定料・登録料は種目毎にそれぞ  
れが必要です。更新料については、保持するライ  
センスのうち最上層一種目のみの更新料を納めれ  
ばよいことになっています。

## ★ 従来の講習会・研修会、日連検定に ついて

**Qs.** 今まで実施されてきた講習会、研修会、併せて  
実施されてきた日連検定はどうなるのか？

**As.** 統括支部講習会・地区研修会、県連講習会等  
に併せて行ってきた日連の検定試験は、今ま  
で通り実施し、受験いただくよう希望しています。

## ★ 「書類審査」について

**Qs.** 日連公認指導者がS協ライセンスを取得するた  
めの書類審査はなぜ実施されるのですか？

**As.** S協ライセンス制度の2020年度運用開始を円滑  
に実施できる環境整備（検定員確保等）と、日  
連公認指導者への配慮のため実施します。

**Qs.** 書類審査の申請方法について教えてください？

**As.** 「書類審査」申請のご案内を、2019年定時社  
員総会の通知とともに、クラブ代表者に送しまし  
たのでそちらをご確認下さい。“書類審査の申請  
方法について”“運用要項”“取得申請書”“同  
記入例”“よくあるご質問 (FAQ)”等も同封され  
ています。また、それらはS協ホームページの「情  
報コーナー」からもダウンロードできます。

\* DATABASEへの未登録の方は、所定の「調査  
票」をS協事務局に提出し、登録番号を取得して  
ください。「調査票」はS協ホームページの「資料・様  
式」ページからダウンロードできます。

\* 「書類審査」につきましては、申請の受付期間に制  
限がありますのでご注意ください。

※ 不明な点があれば、下記までメール又はファックスで  
お問い合わせください。

S協事務局

E-mail : squaredance@giga.ocn.ne.jp

ファックス : 03-6240-6561



## S協ニュース No. 289 (2019年11月号)



## ライセンス特別委員会情報

ライセンス特別委員会

## ～「書類審査」2回目の申請受付中です!～

第1回「書類審査」に、238名の皆さまの申請をいただき有り難うございました。

10月15日から2回目の「書類審査申請書」の受付が始まりましたが、日連公認指導者資格をお持ちの方は早めの申請をお願いします。

## ■「書類審査」ライセンス取得申請書記入上の注意点

さる9月24日に1回目の審査会を実施しましたが、提出された申請書の記載内容が様々あり、判定が難しいケースがありました。そこで「スクエアダンス実技指導者ライセンス取得申請書」の記入について、記入例を参考にして頂くと共に、特にご注意願いたいことを次に記します。

### ★申請資格(種別・層別)の記入について

申請者の活動履歴が、「日連公認指導者がS協ライセンスを取得するための運用要項」の、層別毎の判定基準に該当する資格名を記入して下さい。

### ★日連会員番号、日連公認指導者資格番号

2019年度(公社)日本フォークダンス連盟Membership Card(ピンク色)に記載された会員番号は9桁、級番号は6桁からなる数字ですので、確認の上記入して下さい。

### ★活動履歴の内、講習会・研修会での講師経験

申請者が講師を務めた講習会・研修会等の開催年月日、主催者名、講習会等の名称、コース名を明確に記入して下さい。

### ★活動履歴の内、ゲストコーラー、ゲストキューー・インストラクター経験

申請者がゲストとして招聘されたパーティー等行事の、

開催年月日、主催者名、行事の名称を明確に記入して下さい。

## ■「書類審査」1回目申請受付終了までに寄せられた“Q&A”

**Q1.** RD種目3層に、キューーとインストラクターの資格名称がありますが、どちらの名称で申請すればよろしいか?

**A1.** 申請者が日頃主に活動している資格一つを記入して申請して下さい。

**Q2.** ライセンス制度対象外の種目の日連公認指導者資格を持っていますが、「書類審査」の申請は可能でしょうか?(例:レクリエーションダンス)

**A2.** 可能です。但し、裏面の活動履歴の欄に実際の活動状況を詳しくお書き下さい。

**Q3.** 日連公認指導者資格3級を保持し、今後も正会員(団体)登録はせずフリー会員のまま、クラブ活動を行なうつもりですが、書類審査の申請は可能でしょうか?

**A3.** 可能です。申請に必要なDATABASE登録番号も取得して下さい。出来れば早い機会に団体としてS協への加盟をご検討願えれば幸いです。

※ ご質問があれば、下記までメール又はファックスでお問い合わせください。

S協事務局

E-mail: squaredance@giga.ocn.ne.jp

ファックス: 03-6240-6561

※ よくある質問(FAQ)は、S協ホームページ「情報コーナー」を閲覧して下さい。

## S協ニュース No.290 (2020年1月号)



## ライセンス特別委員会情報

ライセンス特別委員会

第1回書類審査の結果によるS協ライセンス制度初のライセンス登録があり、235名もの“スクエアダンス実技指導者ライセンス保持者”が誕生しました。“おめでとうございます！”

2回目の「書類審査」申請受付状況は11月30日現在199名です。第3回書類審査の申請受付が1月15日から始まりますので、早めの申請をお願いします。

今年度実施された日連公認指導者資格検定に合格され認定申請中の方は、取得申請書の級番号欄に“申請中”と記入し“合格通知書の写し”を添えて申請ください。

また、日連から“認定証書”が届き次第“指導者番号”をS協事務局にご連絡ください。

## ★「ライセンス取得申請書」記入上の注意点

「書類審査」の判定を明確且つスムーズに進めるため“取得申請書”の記入について、「記入例」と併せて特にご注意いただきたい点を重ねて記します。

- ①申請資格(種別・層別)
- ②日連会員番号、日連公認指導者資格番号
- ③活動履歴の内、講習会・研修会での講師経験
- ④活動経験の内、ゲストコーラー、ゲストキューアー・インストラクター経験

## ⑤RD種目3層の資格名称の記入について

- \*キューアーとは、例会や外部パーティーで主にキューイングをしている方
- \*インストラクターとは、例会等で主にワークショップをしている方

以上の点については、S協ニュース2019.11月号のライセンス特別委員会情報(23頁)を改めてご確認の上記入してください。

※「ライセンス取得申請書」が一部変更されておりますので、S協HPの「情報コーナー」からダウンロードしてご利用ください。



<http://www.squaredance.or.jp/jimu/joho.html>

※ ご質問があれば、下記までメール又はファックスでお問い合わせください。

S協事務局

E-mail : [squaredance@giga.ocn.ne.jp](mailto:squaredance@giga.ocn.ne.jp)

ファックス : 03-6240-6561